

徳島県立阿波高等学校



1 学校の概要

- ① 生徒数 629名
- ② 校訓 「自主・創造」
- ③ 環境目標・テーマ

～みんなで楽しく環境美化，あなたの行動で変わる未来

まずは身近なことから，心がけよう！～

- 1 「節電」「ごみ分別」「リサイクル」に取り組み，実践的行動力のある生徒づくり
- 2 地域と共に身近な環境美化に取り組み，環境保全を実践する生徒づくり
- 3 身近な環境保全を通して持続可能な社会のための環境学習に取り組む学校づくり

2 行動方針

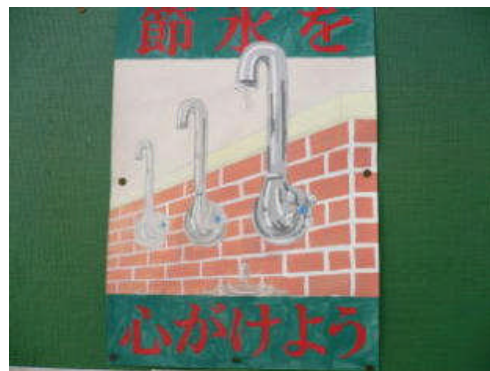
- ① 学校における節電に努めます。
- ② 学校におけるごみの分別に努めます。
- ③ 学校におけるリサイクル活動を推進します。
- ④ 地域の清掃活動に取り組みます。
- ⑤ 校内に緑のカーテンを設けます。
- ⑥ 環境に関する標語を作成します。

3 行動

- ① 節電・節水の取り組み



パソコン部作成のグラフ（年間2回）



節水を呼びかけるポスター

- ② ごみの分別



ごみ集積場のアルミ缶と
スチール缶の分別回収



ペットボトルのキャップ
の回収箱



プラタブの回収箱

③ リサイクル活動



分別回収した空き缶を車椅子に交換して地元の施設に寄贈



分別回収した段ボールは業者に出して紙と交換

④ 地域の清掃活動



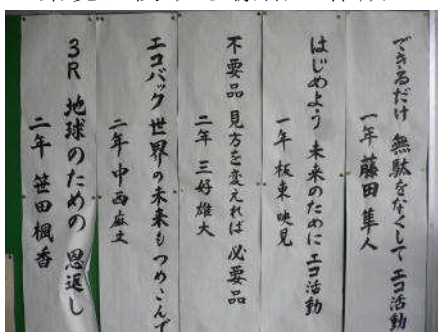
年間5回実施の学校周辺の清掃活動

⑤ 緑のカーテン



園芸部によるゴーヤカーテン

⑥ 環境に関する標語の作成



優秀な作品は1年間廊下に掲示



ゴーヤの収穫，おいしく食べて一石二鳥

4 具体的効果

- ◆ 節電意識が高まり，7，8，9月の電気使用量は減少した。
- ◆ ペットボトルのキャップの回収に協力する生徒が増え，回収量が増加した。
- ◆ 環境ISOの掲示板やホームページでの広報に力を入れたので，生徒や職員の意識が高まった。
- ◆ 収穫したゴーヤの実を持ち帰ってくれる生徒が増え，緑のカーテンに関心を持つ生徒が増えた。

5 改善点

- ◆ ごみの分別回収をさらに徹底し，リサイクル活動にもっと積極的に取り組む。
- ◆ 年間5回の学校周辺の清掃活動への参加者を増加させる。
- ◆ 環境ISOの取り組みを生徒会や委員会の自主的な活動として定着させる。